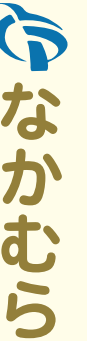


# 各区だより

## 中村区



### なかむら

伝統を引き継いで



の高齢化で会員数は減少し、お宮清掃できる方の人数も減っています。

当日は朝9時30分に清掃開始ですが、午前9時過ぎからほつぽつと集まり、各自がお宮のほうき、熊手、ちり取りを持って、境内、道路の落葉のところへ行って掃く作業をしました。可燃物の袋に集めた落ち葉などを入れて回りました。10時10分頃には作業を終了しました。

その後、社務所へ集まり、総会を行いました。内容は令和5年度の会計報告や新入会員の紹介、理事会でもらった映画割引券(お終活)の説明などです。最後に町内会長から町内行事などの話をしてもらって、10時45分頃に終了しました。

(河田 憲男)

私がお会員になった平成23年は会員数が47名で、清掃参加者は30名くらいいました。現在(令和6年)は会員数25名で、4月20日の清掃日の参加予定者は14名(2名が欠席)です。毎年1〜2名の新会員はありますが、現会員



## 中区



### なか

### か

新栄クラブ紹介

新栄学区は地下鉄東山線の新栄町駅2番出口から南側の地区を主体としたエリアにあります。新栄クラブは昭和51年に結成された白山クラブと、単独では運営が困難となった旧明友会が令和5年4月に合併し、クラブ名を新栄クラブと改名しました。町内会には属さない老人クラブで、新栄学区に居住する60歳以上の入会希望者をもって組織され、現在は53名の会員がいます。

この3年にわたるコロナ禍で家に引きこもりがちになりましたが、令和2年1月に会員の交流を深めるため「新春和菓子教室」を開催し、多数の参加があり好評を得ました。その後、令和5年5月にコロナの分類が5類へ移行し、社会活動が徐々に再開されました。昨年と今年の3月に新栄小学校の校長先生からの要請もあって5年生全員を対象に授業でグラウンド・ゴルフをするなど、地域に貢献することや世代交流を目的として活動しています。



また、春と秋には研修旅行に参加し、昨年の秋季研修旅行では福井県美浜町と若狭町にまたがる三方五湖に観光バスで出向き、天候にも恵まれて楽しい思い出ができました。

現在は会員や地域の一人暮らしの高齢者に対して、閉じこもりがちな生活を防ぐために、クラブの行事を掲載した会報を配布して老人クラブの活動を伝え、お誘いの声掛けを行い、生き生きと活動していきたいと思っています。(神谷 和正)